

2026年度 ヘルスリサーチ研究に関する

第35回 助成案件公募のご案内

ヘルスリサーチとは、一人ひとりのクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上を目的として、自然科学(医学、薬学、健康科学等)や社会科学(法学、経済学、社会学等)の成果を基に、保健・医療の受け手の観点から、変化する社会の中で全ての人々が最適なケアを享受するための仕組みを研究し、社会に提言する問題解決型の学問です。
国内におけるヘルスリサーチ振興のために、下記のとおり研究助成案件を募集いたします。

応募期間

2026年4月20日(月)~
2026年6月30日(火)
17時まで
採否決定
2026年10月下旬

■ 募集内容

国際共同研究

国際的観点から実施する共同研究

上限300万円×8件程度

期間：2026年12月1日~2027年11月30日
共同研究：海外共同研究者を1名以上含めること

国内共同研究 -年齢制限なし

国内での共同研究

上限130万円×14件程度

期間：2026年12月1日~2027年11月30日
共同研究：同一教室内研究者のみとの共同研究は対象としない

国内共同研究 -満39歳以下

国内での共同研究
(年齢制限：1986年4月2日以降生まれの方)

上限100万円×14件程度

期間：2026年12月1日~2027年11月30日
共同研究：同一教室内研究者のみとの共同研究は対象としない
また、共同研究者はすべて満45歳以下の研究者とすること

■ 助成対象研究

国内におけるヘルスリサーチ領域の問題解決型の共同研究であること。

下記の6つの重点分野以外でも、受け手の観点から最適な保健医療・福祉のシステムに資する研究であれば対象とする。

制度・政策

- ◇ 医療・介護サービスの質の確保に関する制度の研究
- ◇ 社会保障制度・政策の研究
- ◇ 薬価・薬事制度の研究
- ◇ 人口減少社会における保健医療福祉の研究
- ◇ 法制度の研究 など

医療経済

- ◇ Pharmaco Economics の研究
- ◇ 医療経営に関する研究
- ◇ 医療の「効果」測定のあり方に関する研究
- ◇ 医療における「費用」概念とその測定方法についての再検討研究
- ◇ 医療におけるイノベーションの評価方法に関する研究 など

医療哲学・医療倫理

- ◇ 地球環境に関連したヘルスリサーチ
- ◇ 尊厳死・死生観に関する諸問題の研究
- ◇ 医療倫理・生命倫理に関する研究
- ◇ 超監視社会とパンデミック対応に関する研究
- ◇ 個人情報と社会インフラに関する研究
- ◇ 国際機関の政治倫理に関する研究
- ◇ 格差拡大と医の倫理に関する研究 など

保健医療サービス

- ◇ 患者・家族・支援者の精神的ケアの研究
- ◇ 保健医療サービスにおけるヘルスプロモーション等の研究
- ◇ 在宅医療を含む医療施設の機能評価の研究
- ◇ 情報化社会の保健医療に及ぼす影響の研究
- ◇ 患者の受診行動とヘルスコミュニケーションの研究
- ◇ 保健医療における危機管理の研究
- ◇ 災害時における危機管理と被災者および医療者の精神的ケアの研究
- ◇ 国際協力に関する研究
- ◇ 高齢者など社会的弱者に優しい街づくりに関する研究
- ◇ 新興・再興感染症等の管理のあり方に関する研究 など

ヘルスリサーチの 研究分野と 研究テーマ例

保健医療の評価

- ◇ VBM (value based medicine) の適用に関する研究
- ◇ 医療ビッグデータ活用に関する研究
- ◇ 文化・制度の違いによる疾患治療の相違の国際比較研究
- ◇ 保健医療の Outcome の研究
- ◇ 医療福祉経営における品質管理手法の研究 など

保健医療資源の開発

- ◇ 医学教育を含むヘルスマンパワーの研究
- ◇ 我が国の医学教育・医学研究に関する研究(統計リテラシー、AIリテラシー等)
- ◇ イノベーションに関する諸問題の研究
- ◇ 新薬開発のグローバル化と薬事政策に関する国際比較研究
- ◇ 医療と知的財産権に関する研究 など

■ 応募方法

募集要項、応募書式のダウンロード並びにご応募は、当財団ホームページからお願い致します。

▶▶▶ URL : <https://www.health-research.or.jp>

■ お問い合わせ先：

お問い合わせは、下記事務局メールアドレス宛にお願い申し上げます。

E-mail : hr.zaidan@pfizer.com

公益財団法人 ファイザーヘルスリサーチ振興財団

